

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和04年05月23日

計画の名称	陸前高田市における安全・安心・快適な生活環境を支える道づくり												
計画の期間	平成27年度 ~ 平成31年度 (5年間)								重点配分対象の該当				
交付対象	陸前高田市												
計画の目標	陸前高田市民が安全に安心して快適に通行できる道路整備と橋梁の修繕を行う。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	1,019	A	1,009	B	0	C	10	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.98	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		h27	h29	h31
1	市道を改良、舗装新設及び側溝・舗装の修繕を実施することにより、市民が安全に安心して快適に通行することができる道路が増加する。また老朽化が進む市道橋の修繕を予防的に実施することでより安心・安全・快適な道路となる。 陸前高田市道路台帳による市道の舗装率により算出する。 H27当初舗装済道路延長(m) / H27当初道路台帳総延長(m)	50%	50%	51%
2	市道を改良、舗装新設及び側溝・舗装の修繕を実施することにより、市民が安全に安心して快適に通行することができる道路が増加する。また老朽化が進む市道橋の修繕を予防的に実施することでより安心・安全・快適な道路となる。 陸前高田市道路台帳による市道の改良率により算出する。 H27当初改良済道路延長(m) / H27当初道路台帳総延長(m)	45%	45%	46%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-001	道路	一般	陸前高田市	直接	陸前高田市	市町村道	改築	(2)長洞只出線	改良舗装 L = 608m	陸前高田市						77	-	
	A01-002	道路	一般	陸前高田市	直接	陸前高田市	市町村道	改築	(他)長洞1号線	道路改良 L = 238m	陸前高田市						29	-	
	A01-003	道路	一般	陸前高田市	直接	陸前高田市	市町村道	改築	(1)玉山線	改良舗装 L = 300m	陸前高田市						130	-	
	A01-004	道路	一般	陸前高田市	直接	陸前高田市	市町村道	改築	(他)田ノ浜線	道路改良 L = 300m	陸前高田市						63	-	
	A01-005	道路	一般	陸前高田市	直接	陸前高田市	市町村道	改築	(1)今泉下矢作線	道路改良 L = 2,000m	陸前高田市						0	-	
		防災・安全交付金へ変更																	
	A01-006	道路	一般	陸前高田市	直接	陸前高田市	市町村道	改築	(他)大陽小友浦線	改良舗装 L = 300m	陸前高田市						250	-	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-007	道路	一般	陸前高田市	直接	陸前高田市	市町村道	改築	(他)薬師1号線	道路改良 L = 342m	陸前高田市						50	-	
	A01-008	道路	一般	陸前高田市	直接	陸前高田市	市町村道	改築	(他)高見線	道路改良 L = 235m	陸前高田市							40	-
	A01-009	道路	一般	陸前高田市	直接	陸前高田市	市町村道	改築	(他)堂の前12号線	道路改良 L = 170m	陸前高田市							20	-
	A01-010	道路	一般	陸前高田市	直接	陸前高田市	市町村道	改築	(2)滝の里線	道路改良 L = 1,200m	陸前高田市							101	-
	A01-011	道路	一般	陸前高田市	直接	陸前高田市	市町村道	改築	(2)二又馬越線	道路改良 L = 300m	陸前高田市							72	-
	A01-012	道路	一般	陸前高田市	直接	陸前高田市	市町村道	改築	(1)柳沢和方線	道路改良 L = 1,340m	陸前高田市							113	-

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-013	道路	一般	陸前高田市	直接	陸前高田市	市町村道	改築	(他)裏田中和野線	道路改良 L = 540m	陸前高田市						64	-	
											小計						1,009		
											合計						1,009		



事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
本事業を主管し、市道の整備及び維持管理の所管課である建設課で数値目標の達成状況や事業効果の発現状況を検証するとともに、その要因を分析した。	令和4年5月
	公表の方法
	陸前高田市ホームページにより公開
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・狭隘道路において、歩行空間が確保され、歩行者の安全性が向上した。</li> <li>・道路拡幅により、緊急車両の進入が可能となったとともに、車両すれ違い通行時の安全が向上した。</li> <li>・舗装新設により、車両の走行環境が向上した。</li> </ul>
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	[舗装済道路延長] / [H27当初道路台帳総延長]	
	最終目標値	51%
	最終実績値	51%
2	[改良済道路延長] / [H27当初道路台帳総延長]	
	最終目標値	46%
	最終実績値	46%